

9月町議会報告

町議会議員 常山知子



9月14日～16日の会期で皆野町議会の9月定例会が開かれました。なお、町長が9月末まで公務を休職しているため、代わって副町長が町長職務代理者として議案の提案及び答弁を行いました。一般質問は5名（林、常山、黒沢、若林、内海）の各議員が行いました。

町長職務代理者提出議案は1件（認定4件、議案7件）、議

員提出議案は2件（発議3号、4号）でした。主な内容は令和3年度一般会計、特別会計（国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療）の決算認定。また、令和4年度一般会計補正予算、特別会計補正予算（国保、介護、後期高齢者）などの審議でした。議案11件はすべて承認されました。

決算審査での質問

おためし住宅で 移住定住の促進を

質 コロナ禍の中で令和3年度のおためし住宅利用状況についてお聞きします。また、移住に結びつく話などありましたか。

答 令和3年度のおためし住宅利用者は7件16人で、県外からが多く子育て世帯や、二拠点生活を考えている世帯です。すぐに定住に結びつかない要因に、住む場所の確保問題があります。現在、空き家バンクの登録は1件で賃貸住宅の整備など今後の課題です。

危険な防火水槽を 調査し改善を

質 町内に危険な防火水槽がどのくらいあるかつかんでいますか。防火水槽を調査し、計画的に改善をしていただきたい。

答 蓋のない防火水槽についてどのくらいあるかつかんていません。毎年春に行われる山林防火パトロールの時に、防火水槽の不具合も点検し適宜修繕を行っております。

後期高齢者 医療費2倍化

質 10月から後期高齢者の医療費が1割から2割になる人がいます。対象になる人は何人ですか。2割負担になる人にはいていないか説明をお願いします。

答 7月末で後期高齢者は1819人で、その内313人が2割負担となり後期高齢者の17%です。

高校 再編 統合に反対する 意見書提出

議員発議第3号
「埼玉県教育委員会による皆野高校と秩父高校の再編統合に反対する意見書」

提出者 常山知子
賛成者 新井達男
賛成者 林 太平
裏面に続く

令和3年度(2021年度)一般会計決算

歳入 51億4,769万8千円

主なもの

町民税	4億6,719万2千円
個人分	(3億9,735万8千円)
法人分	(6,983万4千円)
固定資産税	4億9,534万7千円
地方交付税	19億 985万6千円
国庫支出金	8億9,488万7千円
町債	2億4,540万円

歳出 49億3,616万2千円

主な事業

●皆野幼稚園屋上防水工事	864万6千円
●皆野スポーツ公園野球場 防球ネット改修工事	1,345万5千円
●柔道場畳入替工事	462万円
●子ども医療費	2,587万2千円
●住宅リフォーム資金助成事業	245万円
●サテライトオフィス整備事業補助金	7,198万9千円
●キャッシュレス決済促進事業補助金	3,512万1千円
●洪水ハザードマップ作成業務委託料	407万円

令和3年度(2021年度)特別会計決算

○国民健康保険

歳入	11億 538万9千円
歳出	10億5,384万円

○介護保険

歳入	11億7,027万1千円
歳出	10億9,652万1千円

○後期高齢者医療

歳入	1億3,286万4千円
歳出	1億3,138万1千円

反対討論、賛成討論が行われ、採決の結果賛成9名、反対2名（四方田、宮原議員）で埼玉県知事、埼玉県教育委員会教育長宛に「皆野高校と秩父高校の再編統合に反対する意見書」を提出します。

安倍元首相の

国葬に反対する決議

■議員発議第4号

一般質問

気候危機対策の

取り組みは？

世界で、また日本で今までに経験したことのない豪雨、暴風雨、猛暑、森林火災などが起こり、まさに気候危機と呼ぶべき非常事態です。この気候危機を打開するため、2030年までに全世界のCO₂排出量を半分以上まで削減できるかが問われています。すべての自治体が「地球温暖化対策推進計画」を策定し、住民とともに実践の先頭に立つことが求められています。

質 これまでの町の取り組みは

答 平成22年度に皆野中学校、国神学童保育所へ太陽光パネルを設置しました。また省エネ対策として役場庁舎内電灯のLED化、町内防犯灯のLED化を行いました。町内の皆さんには太陽光パネ

「安倍晋三元首相の国葬に反対する決議について」

提出者 内海勝男

賛成者 常山知子

反対討論、賛成討論が行われ採決の結果、賛成2名（内海、常山議員）反対9名でこの議案は否決されました。常山議員は賛成討論で「世論調査では国葬反対が多数

ルの設置や温水器設置の時に補助金を交付しています。

省エネ対策の

取り組みについて

質 CO₂排出量全体の5%が家庭から排出されると言われています。

住宅の「窓」からの熱の出入りは夏で71%、冬は48%です。断熱性の高い窓にすればCO₂を減らし冷暖房費の節約になります。断熱性の高い窓や窓ガラスの交換、床や壁の断熱改修などの省エネリフォーム助成について考えをお聞きます。

答 大事な取り組みの一つで必要な事業と認識していますが、現段階では国の補助金制度を推奨し、

町の補助金創設については近隣市町村の動向をふまえて研究していきます。

再生可能エネルギーの活用

質 町の公共施設への太陽光パネ

となっており、安倍元首相だけを特別扱いするもので『法の下の平等』憲法第14条に違反、国民に弔意を強制することは『思想及び良心の自由』憲法第19条に反するものです。法律の根拠もない国葬に17億円もの税金を使うことは許されません」と発言しました。

ル設置を進める考えをお聞きします。

答 町の75の公共施設の内、太陽光パネルが設置されている施設は中学校と国神学童の2カ所です。これから建設する施設については、専門家と協議の上環境に配慮した建物にして行きたいと考えています。既存の建物については屋根の安全上の課題があります。今年度、30年経った文化会館、役場庁舎の屋根の点検を行っています。太陽光パネルが設置できるか調整していきます。

豪雨災害を防ぐための

山林整備について

質 日本の各地で発生している土砂災害の原因は、ひとつは記録的な豪雨ともう一つは、皆伐により木々がなくなり地表がむき出しになり、危険な山になったと言われています。現在注目されている「自伐型林業」の取り組みを研究

し、森林環境譲与税を使ったり、林業で働く地域おこし協力隊を募集し、山林保全のために力を入れて下さい。

答 国の森林経営管理制度に基づく森林整備や、今年度から森林環境譲与税を使ったインフラ森林整備、みなの森林整備事業などを実施しています。また、自伐型林業については、秩父地域でも取り組みが広がっているようです。森林整備に地域おこし協力隊に働いてもらうのも一つの方法だと考え、今後検討していきたいと思

学校給食について

質 学校給食センター建て替えの進捗状況について伺います。

答 今年度は用地の確保に取り組んでいます。建設候補地について8月19日業務完了。今後は報告書に基づき用地確保に向け価格の設定、地権者との交渉を進めます。

質 学校給食の無償化を求めますが、その考えをお聞きます。

答 学校給食は教育的意義が大変大きいと受け止めています。今後は、町全体の子育て支援策として給食費の無償化が必要か、総合的に検討するという方針のもとに町長とも協議して行く考えです。

新しい時代を前進させる

市民と野党の共闘を！

生活・法律相談

お気軽にご相談ください

常山知子 電話62-6733